

世界の都市で暮らす人々に向け、涼やかな癒しの時間を提案する
工芸の新ブランド「KORAI」3月8日(木)スタート



株式会社 HULS（所在地:東京都新宿区、代表取締役:柴田裕介）は、2018年3月8日(木)、工芸の新ブランド「KORAI / コライ」を発表いたします。日本の「夏の涼」をコンセプトに、日本各地のさまざまな工芸メーカーと共に、日本文化の持つ「内と外」「自然と住まい」の調和を表現。世界へ向け、工芸品を通じて涼やかな癒しの時間を提案するブランドです。

ブランドの発表を記念して、3月8日より、展示会「Nature and Living」をシンガポールにて開催いたします。プロダクトデザイナーである辰野しずか氏が、日本各地の工芸メーカーと共に作り上げた「KORAI」のアイテム展示と共に、空間デザイナー 松村和典氏によるインスタレーションを行い、ブランドのコンセプトを表現した空間を演出します。

また、2018年5月に東京開催される国際見本市「インテリアライフスタイル」では、日本での初展示も予定しています。

KORAI 特別展示「Nature and Living」概要

展示会場：HULS Gallery Singapore

住所 / 24 Duxton Hill, Singapore, 089607 (www.huls.com.sg)

展示日時：2018年3月8日（木） - 3月17日（土） 10:00 - 18:00 *日曜を除く

KORAI オフィシャルWEBサイト：<https://koraikogei.com>

*5月下旬よりオンライン販売開始予定

KORAI

ブランド名

「KORAI」は、「昔から今、未来へと続く時の流れ」を表す「往古来今^{おうこらいこん}」という言葉から名づけられました。絶え間なく続く時の流れを感じながら、時代を超えた普遍的な価値を想う気持ちが込められています。

ブランドコンセプト

「KORAI」は、日本工芸品の持つ美しい佇まいや手触りを伝えていくと共に、日本各地の工芸品を通じて、日本文化の持つ「内と外」「自然と住まい」の調和を表現しています。日本には、家屋に備わる縁側のように、自然から「涼」を取り入れる文化があり、それは、慌ただしい都市で暮らす人々の心と体に安らぎをもたらすきっかけにもなります。「KORAI」は、そんな「夏の涼」をコンセプトとして、世界の都市の暮らしに、涼やかな癒しの時間をお届けします。

「KORAI」のプロダクトは、世界の都市で忙しく働く人々に涼をもたらす暮らしのアイテム「Living Collection / リビングコレクション」と、「Senseware / センスウェア」で構成されています。

<センスウェアとは>

人々の感性に働きかけ、新たな感覚の扉を開けてくれる道具。それらは、「センスウェア」と呼ばれることがあります。「KORAI」が提案する「センスウェア」は、風や水、光の姿を感じる新しい術を表現した工芸品を通じて、移ろう自然に身を任せ、暮らしの中に新たな息を吹き込む、涼しげなアートピースです。



プロダクト

Tea Set

明るい陽射しが差し込む夏の日に、お菓子やフルーツ、冷たい飲み物を囲んで、心地良いひと時を。「KORAI」の初回コレクションは、清涼感あふれるティーセットを展開します。

- Tea Set アイテムラインアップ -

<Living Collection>

- ・ KASANE / カサネ 竹かご
- ・ TAMARI / タマリ プレートL
- ・ TAMARI / タマリ プレートS
- ・ YURAGI / ユラギ タンブラー

<Senseware>

- ・ 水の器

・KASANE / カサネ 竹かご

京都の竹細工かご。タマリプレートLと合わせると大皿の蓋や高台としてお使いいただけます。良質な京都産の真竹を使用。その清潔感と繊細に編み込まれた竹が落とす美しい影が、テーブルに清々しい風を運んできます。

材質：真竹

サイズ：H120mm / φ258

製造メーカー：竹又 中川竹材店（京都府）

価格：63,500円（税抜）

<竹又 中川竹材店>

1688年創業の竹材店。京都の建築や茶道具などの工芸品に使用される竹材「京銘竹」の一次加工から、寺院や日本庭園の竹垣の施工まで、全工程を自社内で行い、現代の生活に調和する竹製品を提案・プロデュースしている。



・TAMARI / タマリ プレートL

佐賀県有田の大皿。青白磁を中心とした涼しげな色合いとシンプルな形状で、和・洋菓子からメインディッシュの盛り付けまで幅広くお使いいただけます。セットの竹かごと合わせると高台や蓋つきのプレートに。コーディネートアクセントになる大皿です。

材質：磁器

カラー：白磁 / 青白磁 / グレー / 群青

サイズ：H32mm / φ270

製造メーカー：有限会社藤巻製陶（佐賀県）

価格：14,000円（税抜）

<有限会社藤巻製陶>

日本の磁器発祥の地である有田の窯元。1775年に創業。江戸時代には主に染付の大皿・大鉢、1903年より、白磁・青磁を焼き始める。現代では、「爽・蒼・想」をテーマに、白磁・青白磁・結晶釉などの釉薬を駆使して、清涼感のある磁器製造を行っている。



・TAMARI / タマリ プレートS

佐賀県有田の小皿。釉薬の風合いが美しい四色からなるこの小皿は、シンプルで手に取るのに丁度良いサイズ。主に菓子皿や取り皿としてお使いいただける他、同色展開のプレートLと組み合わせたコーディネートもお楽しみいただけます。

材質：磁器

カラー：白磁 / 青白磁 / グレー / 群青

サイズ：H14.5mm / φ125

製造メーカー：有限会社藤巻製陶（佐賀県）

価格：2,600円（税抜）



・YURAGI / ユラギ タンブラー

佐賀県の肥前ビードログラス。手吹きによって一つ一つ個性を吹き込まれた、柔らかな風合いが心地良いグラスです。波のような起伏が生み出す模様光を通すことで、より一層美しい表情が広がります。

材質：ソーダガラス

カラー：クリアー / ライトブルー / 群青

サイズ：H180mm / φ70

製造メーカー：副島硝子工業株式会社（佐賀県）

価格：5,800円（税抜）

<副島硝子工業株式会社>

1903年創業。佐賀市の重要無形文化財「肥前びーどろ」の製造元。江戸末期の佐賀藩の研究所から始まった技術を受け継ぎ、型を用いない宙吹きガラスを得意とし、日用食器からアート作品まで、幅広い製造を手がけている。



・水の器

「KORAI」が提案するセンスウェアとして生まれた、手吹きガラスの水の器。日本の庭に置かれた水鉢のように、暮らしの中で風や光を感じるための作品です。水を入れ、窓辺に置くと、風に揺れる波紋が地面に映り込み、自然の揺らぎや移ろいを感じられる贅沢な時間を演出します。

材質：ソーダガラス

サイズ：H 80mm / φ 180

作り手：光井 威善（富山県）

価格：28,000円（税抜）

<光井威善>

1987年生まれ。富山県在住のガラス作家。倉敷芸術科学大学を卒業後、富山ガラス工房での勤務を経て、2016年に独立。繊細な吹きガラスと、独特の色使いを特徴とし、2015年には、オリジナル作品「Silence」を発表。2017年、日本クラフト展U35賞受賞。



関係者プロフィール

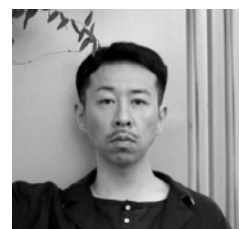
辰野 しずか（プロダクトデザイン）

1983年生まれ。クリエイティブディレクター/デザイナー。英国のキングストン大学プロダクト&家具科を首席で卒業。デザイン事務所を経て、2011年に独立。2017年より株式会社Shizuka Tatsuno Studioを設立。家具、生活用品、ファッション小物のプロダクトデザインを中心に、企画からディレクション、付随するグラフィックデザインなど幅広く活動。2016年 ELLE DECOR 日本版「Young Japanese Design Talents」賞など受賞多数。



松村 和典（空間デザイン）

1982年生まれ。多摩美術大学環境デザイン学科・大学院修了後、同学科助手を経て2012年に独立。店舗・ポップアップストア・展覧会等の空間デザインを行う。2012年～2014年の間スキンケアブランドAesopの日本におけるビジュアルマーチャンダイジング業務をサポート後様々な店舗のVMDの仕事も行う。空間の特性とプロジェクトの内容を密接に関連づけながら双方の魅力を最大限に引き出すことを得意としている。



株式会社HULSについて

株式会社 HULS(ハルス)は、東京とシンガポールに拠点を構える日本工芸のためのグローバルビジネスに特化したクリエイティブカンパニー。「Roots & Touch」というコンセプトのもと、国際的な情報発信・商品企画・貿易業務などを通じて、良質な日本の工芸品の海外展開を行っている。

柴田裕介 / CEO & Founder

1981年生まれ。立教大学社会学科卒。デザイン会社での勤務後、国際商社にて様々な海外ビジネスを経験。世界15カ国以上の渡航経験をもとに、シンガポールを中心とした日本のものづくりの海外展開に注力している。



Choon Yeow Lim / Business Producer & Interior Designer

1965年生まれ。シンガポール国籍。米国東ミシガン大学卒。シンガポールにて、インテリアデザイナーとして20年以上の活動経験を持ち、現在は、日本工芸のアジア展開をサポートしている。



製品・販売に関するお問合せ

<日本>

株式会社HULS（ハルス）東京営業所
東京都新宿区南町21 番地 セリシエール神楽坂南町009 号室
担当：瀬尾
TEL：03-6280-8387 FAX：03-6280-8397
E-MAIL：info@huls.co.jp
WEB SITE：http://www.huls.co.jp

<シンガポール>

HULS ASIA PACIFIC PTE.LTD. シンガポール営業所
24 Duxton Hill, Singapore
担当：Joanne Beh
TEL：+65-6225-6331 FAX：+65-6225-6339
E-MAIL：info@huls.com.sg

取材に関するお問合せ

HULS / KORAI PR OFFICE HOW INC.
TEL：03-5414-6405 FAX：03-5414-6406
E-MAIL：pressrelease@how-pr.co.jp